

# 日経 誌 済

兵庫県

2024年10月～12月

10/7 上半期 県内の倒産2.0%増 253件

帝国データバンク神戸支店によると、県内企業の24年度上半期（4～9月）の倒産件数は前年同期比2.0%増の253件、負債総額は前年同期に大型倒産があった関係で同96.8%減の213億1200万円であった。依然として、小規模倒産が大半を占める傾向が続いている。

10/17 神戸ストークス「バスケットプレミア」参入

26年に再編、新たにスタートするプロバスケットボールリーグの最高峰「Bリーグ・プレミア」に参入する22のクラブが発表され、神戸ストークスの参入が決まった。同クラブは25年4月開業予定の「ジーライオンアリーナ神戸」を新たな拠点とする。

10/31 23年度 県内観光客6.8%増

兵庫県は23年度に県内を訪れた観光客が前年度比6.8%増の1億2232万人となったと発表した。新型コロナウイルスの5類移行

に伴う行動制限の撤廃、旅行キャンペーン等の需要喚起策などが寄与した。

11/12 兵庫県 高齢者の独居率 上昇続く

国立社会保障・人口問題研究所が公表した「日本の世帯数の将来推計（都道府県別）」によると、65歳以上に占める単独世帯主の割合（独居率）は、今後とも全国的に上昇が続き、兵庫県の場合、50年には30.0%と20年比7.5ポイント上昇すると推計されている。

11/18 スパコン「富岳」10期連続世界1位

理化学研究所はスーパーコンピュータ「富岳」が、計算性能に関するランキングの2部門で10期連続世界1位を獲得したと発表した。ランキングは年2回発表され、今回は主に産業利用等の「HPCG」と大規模グラフ解析に関する「Graph500」の2部門で1位を維持した。

11/25 神戸空港 新ターミナル4月供用開始へ

神戸市は神戸空港の国際チャーター便の運用開始に関し、新ターミナルビル（現ターミナルビル）の「第1」に変更、供用開始を25年4月18日とすると発表した。

11/30 震災30年 最後の復興事業で完了式典

阪神・淡路大震災により甚大な被害を受けた新長田駅南地区の再開発事業が完了し、これを祝う式典が行われた。同地区の約20

haのエリアに住宅や商業施設など44棟のビルを整備する巨大プロジェクトであった。

12/10 明石海峡大橋 通行台数3億台を突破

本州四国連絡高速道路株式会社は、明石海峡大橋の通行台数が1998年4月の開通以来の累計で3億台を突破したと発表した。また、これを記念して明石海峡大橋の特別ライトアップなど各種イベントが行われた。

12/11 県内企業の景気判断「下降」超

神戸財務事務所の県内法人企業景気予測調査によると、10～12月期の全産業の景気判断指数（BSI）は前期比4.1ポイント改善の▲1.2と、4四半期連続で「下降」超となっている。

12/13 日銀短観 前期比1ポイント悪化

日銀神戸支店の県内短観は、業況判断指数（DI）が全産業でプラス13となり、9月の前回調査比1ポイント悪化した。業種別では製造業がプラス7（同2ポイント改善）、非製造業がプラス19（同6ポイント悪化）であった。

12/17 兵庫県新庁舎 28年度にも着工

県は老朽化した県庁舎の再整備について、防災機能や働き方改革を志向したコンパクトな新庁舎整備に向け改革案をまとめた。工期短縮やコスト削減の手法、財源なども考慮した基本計画等を27年度までに策定し、28年度以降の工事開始を想定している。